

6月の自然予報

今年の夏は昆虫に注目！！

葉っぱがいっせいに始まったこの季節は昆虫もいっせいに活動を始めます。

今年はどんな昆虫に出会えるのかとても楽しみです。ただし、昆虫の中には危険なものもいます。対処法をしっかりと学んで、安全に楽しく観察しましょう。

昨年の昆虫確認

初認日	種名
5/16	カラスアゲハ
5/16	カワトンボ
6/18	イチモンジチョウ
6/20	ミヤマクワガタ
6/29	ニイニイゼミ
7/1	ヒグラシ
7/16	アブラゼミ
7/18	スミナガシ

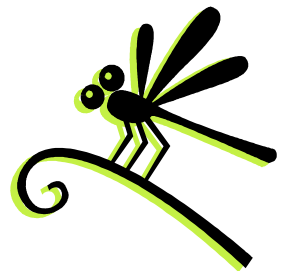
*スズメバチに出会ったら

絶対に手で払ったり、急いで逃げ回ったりしてはいけません。じっと動かないでやりすごしましょう。ゆっくり身を低くし、その場を離れることも有効です。



*ニホンミツバチに出会ったら

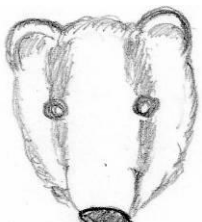
ニホンミツバチは比較のおとなしいハチです。捕まえたり、巣をいたずらしたりしなければ刺されることはほとんどありません。必要以上に怖がらないようにしましょう。



5月の自然

哺乳類がたくさん目撃されました。

小鳥の森では例年に比べ哺乳類を目撃することが多く、とくに、センターの周りではリスがよく目撃されました。カラスにリスの巣が襲撃を受ける場面もありましたが、なんとか無事に子育てをしているようで、5月6日には巣材を口にくわえて走るリスの姿も目撃されました。その他にもアナグマ、ムササビ、ノウサギ、ハクビシンが目撃されました。



アナグマ



ノウサギ

小鳥の森で観察してみよう 2

シュレーゲルアオガエル

分類：アオガエル科 大きさ：30～55mm
生態：平地から山地の湿地や田んぼのなどに住んでいます。

鳴き声：「くっ・くっ・くっ・くっ・くっ」

小鳥の森での観察：

小鳥の森では『ザリガニ池』『お春沼』周辺で観察することができます。

体は緑色

吾妻 佑亮



*シュレーゲルアオガエルのイラストは

吾妻佑亮くんが描いてくれました。

おなかは白

今月号は高橋レンジャーです

森のサーカス **コサメビタキ**

新緑のころ小鳥の森を訪れるヒタキ科の夏鳥には、キビタキ、オオルリ、サンコウチョウがいます。この他にもコサメビタキ、エゾヒタキ、サメビタキなど可愛いヒタキ科が渡ってきます。

ぜひこの魅力あるヒタキ科を見て、知って、覚えていただきたいと思います。特にコサメビタキは、鳴き声や姿は地味ですが目が愛らしく、観察していても飽きがこない鳥です。

枝に止まっていたかと思うと急降下、次に急上昇してまた枝に止まり、今度は枝から枝へと左右に動き、羽虫を捕獲します。その動きはまるで森の中のサーカスのようです。

ここ2、3年小鳥の森でも営巣が確認されていますので、ぜひ小鳥の森に来て探してみてください。



小鳥の森では出前講座をしています

福島市小鳥の森では、福島市の学校や子供会、老人会など様々な団体向けに出前講座を開催しております。「バードウォッチングを体験したい」「野鳥の話をしてほしい」「身近な自然を観察したい」といったことや、「巣箱作り」「エサ台作り」だけでなく「木エクラフト」「竹クラフト」といった要望にもお応えすることができます。

福島市内の団体の皆様、幹事の皆様ぜひ小鳥の森の出前講座をご活用ください。

(出前講座を希望する場合は2週間前までにご連絡の上、事前打合せが必要となります。また工作やクラフトに関しましては実費の負担が必要になりますので、詳しくはお問い合わせください)



*受け付けは先着順に受け付けております。すでに予約が入っている場合、対応できないこともあります。

*事前打ち合わせをすることで、目的に合わせたプログラムを提供できるだけでなく、下見を行うことで事故防止にもつながります。

*小鳥の森のイベント情報は小鳥の森ホームページ、福島市政だよりにてご覧になれます。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間：午前8時30分～午後5時
《入場無料》 休館日：毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel:024-531-8411 fax:024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.wbsj.org/sanctuary/fukusima/>

小鳥の森通信[じゅうから] 2011年6月号No.313/企画・発行：福島市小鳥の森/(財)日本野鳥の会・サンクチュアリ室